

ZiACO 安全性に関する追加試験結果について

次亜塩素酸水溶液の空間噴霧に関して、塩素ガス濃度による安全性の確認をしておりましたが、この度、横浜薬科大学総合健康メディカルセンターにて「噴霧した粒子を吸引した場合の安全性試験（吸入毒性試験）」を実施いたしました。

その結果、ZiACO の空間噴霧に対しての**高い安全性が確認されました。**

あらためまして、お客様が安心してご使用いただける適切な濃度及び有効性を担保した製品となっておりますことをご報告いたします。

安全性に関する試験結果

試験内容	試験機関	試験概要	結果
肝機能への影響	横浜薬科大学 総合健康メディカルセンター	有効塩素濃度50～500 mg/L (通常濃度50mg/L) の次亜塩素酸水溶液（次亜塩素酸ナトリウム溶液を炭酸ガスで弱酸性～中性にした溶液）をマウスに経口投与し、血清GOT値・GPT値の測定ならびに肝切片の病態学的影響を調べた。	急性投与及び連続投与いずれも肝臓への影響はなし。
吸入毒性試験	横浜薬科大学 総合健康メディカルセンター	上記同様に作成した溶液の噴霧粒子を90日間マウスに吸入暴露させ、自発行動並びに体重・食餌量等の変動、一般血液検査項目、血液生化学検査項目を調査した。	いずれの結果も長期吸入による影響はなし。
皮膚刺激性試験	株式会社ポリサーチセンター	ZiACO（ジアコ）をウサギの健常及び損傷皮膚に半閉鎖投与し、72時間経過観察した。	皮膚刺激性・腐食性なし。
眼刺激性試験	株式会社ポリサーチセンター	ZiACO（ジアコ）をウサギの眼に投与し、72時間経過観察した。	眼刺激性・腐食性なし。
単回経口投与 毒性試験	株式会社ポリサーチセンター	ZiACO（ジアコ）をラットに経口投与し、14日間観察した。	剖検において、肉眼的異常は認められず、雌雄ともに順調な体重増加が認められた。
塩素ガス濃度測定	クリタ分析センター株式会社	空調を停止した室内でミスト（噴霧器）を運転し、空気中に含まれる塩素ガス濃度を測定した。	ミスト（噴霧器）傍で0.05ppm未満であることを確認した。